

モーター制御モジュール

抱えている課題

1. 短納期でメカトロニクス装置を開発しなければならない
2. ハードウェアの開発費用を削減しなければならない
3. モーター制御に関する難しい知識がない

お客様が実現したい性能のメカトロニクス装置に合う三相モーターの最適な制御を行う為には、利用するモーター仕様からハードウェア/ソフトウェアを構築し、モーターの応答特性や周波数特性を確認しながら、制御系の各パラメーター調整を行うことが必須となります。しかし、この作業には**モーター制御に関する熟練の知識と相応の労力が必要**となっています。

解決策 ・ 効能

1. ワンタッチで迅速にモーターを最適化^注
2. ハードウェアの新規開発が不要
3. モーター制御に関する熟練の知識が不要

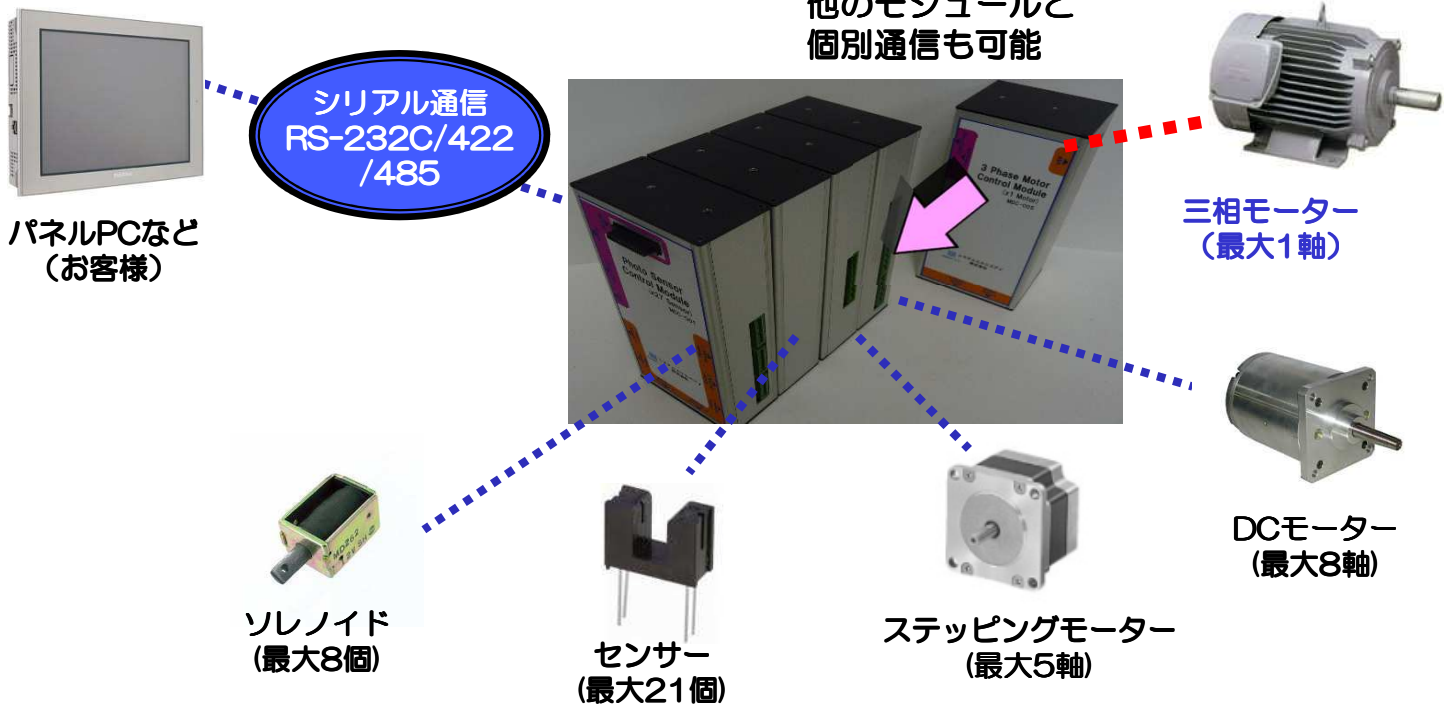
弊社が開発したモーター制御モジュールでは、利用したい三相モーターを接続し、ワンタッチで迅速（数十秒程度）に制御系の各パラメーターを調整出来るオートチューニング機能を搭載しました。この技術により**モーター制御に関する熟練の知識と相応の労力を削減**する事が出来ます

注 利用するモーターの定格電圧によりパワー部の選択が必要になる場合があります。



私が解決します！

あらゆる三相モーターが制御できます！



他のモジュールとの組み合わせにより装置開発が自由自在！

注) 最大個数は1モジュールあたりの最大接続可能数